

# 平成24年度 木と暮らしのふれあい展

十月六日（土）・七日（日）の両日、「第32回木と暮らしのふれあい展」（主催東京都・社団法人東京都木材団体連合会）が木場公園で開催され、東京事務所が出展し国有林のPRに努めました。

この催しは「森を育てたい。だから木を使おう。」をメインテーマに、都民に木とふれあえる機会を提供し、暮らしの中での木材利用を推進することを目的としています。

当日は、東京都の各木材団体等が一堂に会し、木工教室等の木とふれあう体験や木製品の展示販売、木造住宅相談、特産物の販売、アトラクション等が行われました。

一日目は台風一過の晴天に恵まれましたが、二日目はあいにく朝から雨にたたられ、午前は来場者が少ない状況でしたが、午後には天気が回復し、来場者がどっと増えて、いつもの賑わいを見せました。

東京事務所では、木工品等の販売の他、小枝のモックン、木の実のリース等の森林クラフト体験を行うとともに、小笠原諸島のクイズを出題し世界自然遺産登録のPRを行いました。

関東森林管理局東京事務所



開会式



関東森林管理局東京事務所テント



もっくん・木の実のリース作り





マイはし作り

スカイツリーを望む



木工教室